

	必要な能力	ペアレンタルコントロール	
1. 幼児・児童における未来型能力	なぜ未来型能力か？	幼児の養育の義務を担う保護者が家庭において幼児に適切なメディア利用環境を整えることは、必要不可欠なことであるが、その認識が社会において浸透していないことが問題	
	現状の把握 (当該領域のオリジナルデータ・知見)		
2. 幼児・児童における未来型能力の育成	育成方法の提案・実施		
	育成カリキュラム実施の結果 (当該領域のオリジナルデータ・知見)		
3. 未来型能力を指導できる指導者育成	現状の把握 (当該領域のオリジナルデータ・知見)	<p>未就学児の保護者を対象に調査 【フィルタリングの導入】全体13.9%</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットのペアレンタルコントロールの実施とゲームのペアレンタルコントロールの実施の間に相関。</li> <li>・「家庭において親子でインターネットを適切に利用するためには何が有効か(複数回答)」:「家庭でのルール決め」(91.4%),「利用時間の制限」(55.5%),「キッズサイトのみの利用」(44.4%),「フィルタリングの利用」(41.8%)</li> </ul> <p>【ゲームにおける悪影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・15.6%の保護者が「悪い影響があった」と回答</li> <li>・「家庭で親子がゲーム機を適切に利用するためにはどのような手立てが有効か(複数回答)」:「家庭でのルール決め」(92.6%),「利用時間の制限」(76.9%),「年齢に合ったゲームの利用」(49.4%),「こどもの前でふさわしくないゲームをしない」(42.3%)</li> </ul>	
	育成方法の提案・実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットとゲームのペアレンタルコントロールを同時に行うことが有効</li> <li>・家庭のメディア活用コンピテンシー・リストの策定</li> </ul>	テレビ会議システムを介した専門職能を高めるための研修
	育成カリキュラム実施の結果 (当該領域のオリジナルデータ・知見)		<p>2007年度から2009年度に幼稚園教員を対象にした実地研修に訪問とテレビ会議システムを組み合わせた。</p> <p>参加した教員へのアンケートの分析→2007年度、2008年度では、実地研修志向が強いが、2009年度では、実施遠隔同じくらいがよいと回答する人数が増えてきており、研究でテレビ会議システムを使いたいと回答する者も増加している。その背景として、欠点として指摘される機器の操作や回線状況に起因する技術的な問題が、ネット回線の高速化、システムや機器の性能向上など、ハード面の改善により解決されつつあることが挙げられる。このことから、ICTに関する技術や環境が整えば、実地、遠隔を問わず、研修設計においてPDCAサイクルを取り入れ、研修効果が実感できる事が重要であることがわかる。</p>